



中学生ボランティア新聞



地域共生応援大使
ふっころ

安曇野市立 穂高東中学校

私たちの学校では、
こんな活動をしています。



岡谷市立 岡谷西部中学校

地域とつながる防災学習

全員が被災者、そのとき私ができること

安曇野市

岡谷市

反射タスキは西中生の証

命を守り、大切な思いをつなげていくために



バケツリレー体験

非常食作り

総合的学習の発表

準備をして
しっかり災害に
備えよう。

思った以上に
組み立てが
簡単だね。

自分にもできることを
考えて行動したい。

いざというときに
助け合えるように
したいね。

各
校
の
ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
・
地
域
活

穂高東中学校では、毎年9月に防災教育として、「地域連携防災学習」を行っています。この活動は、平成29年から始まり、生徒と区長さんが活動内容をいっしょに考え、生徒が自分の地区にて、地域の大人といっしょに防災について学びます。

活動内容は、7月頃から代表生徒と区長さんと話し合い、地区生徒会ですべての生徒と共有します。活動内容を決める過程で、中学生としての願いや意見を発信することで、やらされるのではなく、自ら取り組む意識が生まれ、活動が主体的なものになっています。

実際の活動内容は地区によって様々です。防災講話や災害体験をお聞きする学習や、地区の避難所や防災倉庫

の確認をする体験的な学習があります。実践的な学習には、実際に消火器を使つての消火器訓練やバケツリレー体験、担架での救助訓練、非常食作り、段ボールベッド作りなどがあります。普段の生活では体験できない学習を多くの地区で実施します。

活動を通して、災害を自分事として考えるということ意識しています。もし災害が起きたとき、自分の地区の高齢者や小さい子を助けられるのは、自分しかいないかもしれない。自分の命を守る、そして地域を守る力を持っている中学生として、地域とつながり、人とつながる。このような体験を通し、学びを深め、行動に移すことを大切にしています。



毎日、
反射タスキをかけて
登下校しているよ。

毎日、
反射タスキをかけて
登下校しているよ。

命を守る
決意を書けぞ！

自らの命を
守ることは
使命なのです。

私たちの学校では、全校生徒が反射タスキを身につけて登下校をしています。西中生にとって、反射タスキはとても大切な伝統として引き継がれています。この伝統が始まったのは、一つの交通事故からです。

今から23年前の11月の夜、本校の生徒が横断歩道上で交通事故に遭い、亡くなってしまったという悲しい出来事がありました。事故の後、二度と不幸が繰り返されないことを願って、生徒全員が反射タスキを着けて登下校するようになりました。

毎年11月は、生徒会の生活委員会が主催する「反射タスキ強化月間」です。「まわりの大切な人を悲しませないために、自分を大切にするために、タスキを着け、自らの

命を守ることは、西中生の使命」というタスキに込められた思いや有効性について改めて考え直す全校集会を開きます。また、その年ごとの工夫によって命について深く考える時間をつくっています。今年度は、全校一人一人が「命を守る決意」を黄色の布に書いて、巨大反射タスキを作成し、私たちの思いを一つの形にしました。

「毎日しっかり反タス(反射タスキ)を着ける」「安心安全に登下校する」「反射タスキをかけて自分の命を守る」「反射タスキは命を守るためのタスキ！」

私たちは今後も反射タスキに込められた思いを引き継ぎ、これからもタスキを西中生の誇りとして身につけていきたいと思っています。

穂高東中学校の紹介
北アルプスの麓にある、全校438名の学校です。校門をくぐる時、本校の象徴である壮大な前庭が広がっており、学校の隣には碓氷美術館があります。豊かな自然や芸術に恵まれながら、日々学びを深めています。

ここに注目！
取り組みのポイント
毎年その地区ならではの防災学習が企画されています。地域の方と一緒に活動することで、地域の一員である自分事として地域防災について考えるきっかけとなっています。地域の力を借りながら、地域とつながる。東中生の大切な学びです。

岡谷西部中学校の紹介
諏訪湖の西、春には鶴峰公園で美しいツツジの花を見ることが出来る全校156名の学校です。授業や行事、生徒会活動などを通して、「自立」と「共生」を大切にしています。天竜川も近くを流れており、かつては、うなぎ漁がにぎわっていました。

ここに注目！
取り組みのポイント
反射タスキは入学式で新入生に配布されます。毎日の登下校で着用が決まられており、身だしなみの一部となっている存在です。二度と悲しい事故が起こらないように、という思いが込められた反射タスキは今日も生徒を守っているのです。

18歳までの子どもがかける「子ども専用」の電話
チャイルドライン
フリーダイヤル 0120-99-7777
困っているとき、悩んでいるとき、なんとなく「だれかに話したい」、そんなとき……気軽にかけてください。



★ちょっといいにくいことでも、
名前は言わなくていいので
安心して話してください。
★どんなことでも、
いっしょに考えます。
チャイルドラインはみなさんの
赤い羽根共同募金が役立てられています。



発行/お問い合わせ

社会福祉法人
ながのけんしゃかいふくしきょうぎかい
長野県社会福祉協議会
まちづくりボランティアセンター
〒380-0936 長野市大字中御所岡岡98番地1 長野保健福祉事務所庁舎内
TEL.026-226-1882 FAX.026-227-0137
Eメール vcen@nsyakyu.or.jp ホームページ http://www.nsyakyu.or.jp



公益社団法人
しなのきょういくかい
信濃教育会
〒380-0846 長野市旭町1098
TEL.026-232-6994
ホームページ https://www.shinkyu.or.jp/

やまびこだよりは、長野県社会福祉協議会のホームページからPDFファイルおよび音源データとしてダウンロードできます。
<http://www.nsyakyu.or.jp>



あなたのまちのボランティアセンターへ行く！

この新聞の発行には、みなさんの赤い羽根共同募金が役立てられています。